

事業番号	15 08 03	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	文化財保護事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S25 ~	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備		3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興		

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】	<ul style="list-style-type: none"> 県民共有の財産である文化財の保護・継承を図るため、文化財の指定等を進めるとともに、所有者等による保護・継承活動を支援し、同時に、文化財の活用も推進。 県立歴史館での歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を推進。
	【目指す姿】	<ul style="list-style-type: none"> 文化財の確実な保護・継承を推進するとともに観光振興や地域振興を図る。 県立歴史館の事業を通じ、心豊かな県民生活の実現と文化の向上を図る。
	【実施内容】	文化財の指定、文化財の保存修理事業への支援、埋蔵文化財保護対策及び県立歴史館管理運営

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	文化財指定等件数	件	1,358	1,372	↗	1,399	↗	1,419	未達成
2	県立歴史館利用者数	人	121,780	43,185	↘	81,036	↗	110,000	未達成
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	648	1,497	10,119
当初予算額	318,807	274,823	287,374
補正予算額			2,690
合計(A)	272,186	276,320	300,183
うち一般財源	261,761	237,320	261,306
決算額(B)	299,280	246,396	281,823
職員数(人)	30.0	30.0	30.0

成果指標及び目標値の設定理由	1.保護・継承、活用すべき文化財として位置付けるための文化財指定について、指定件数を成果指標に設定 2.県立歴史館の事業の成果を表す指標として、利用者数を成果指標に設定
達成状況の分析	1.新型コロナウイルス感染症の影響で、指定に向けた現地調査等に制限があり、目標に届かなかった。 2.新型コロナウイルス感染症の影響で、臨時休館や移動制限の影響があり、目標に届かなかった。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 文化財総合対策 <ul style="list-style-type: none"> 市町村等と連携し、分野ごとに県内文化財を調査し、保護・継承すべき文化財を指定。県指定に当たっては県文化財保護審議会に諮問し、意見を聴く 指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールを実施 ✓ 文化財の修理及び防災事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 文化財の所有者や市町村等が実施する文化財の保存のための修理、防災対策や活用事業に対して補助 国指定文化財の修理等事業に対しても、国に随伴して補助 ✓ 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用 <ul style="list-style-type: none"> 信州にゆかりのある歴史資料の購入・研究 「青少年義勇軍が見た満州」、「全盛期の縄文土器」等の企画展の開催 考古学や古文書等に関する講座の開催 「お出かけ歴史館」による南信・木曾地域での活動 	  
------	--	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 文化財に対する県民の理解を深めるとともに、文化財を確実に未来に継承する必要がある。 所有者等による文化財の保護・活用を推進する必要がある。 県立歴史館による地域に貢献する取組みを推進し、心豊かな県民生活を実現する必要がある。 公文書等管理条例施行に伴い、県立歴史館の公文書館機能(特定歴史公文書の保存・利用)の運用体制を整備していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 国、市町村等と連携し、引き続き文化財指定を推進する。 関係機関と連携し、所有者等が行う保存・活用のための事業を支援する。 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を行うとともに企画展等を通じた公開活用を推進する。 県立歴史館の公文書館機能の運用に必要な体制整備を進める。

事業名	文化財保護事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
-----	----------	----	----------	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	文化財総合対策事業	108,960 千円	84,301 千円	101,424 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	文化財総合対策	直接	<ul style="list-style-type: none"> 文化財指定のための調査、審議会開催(1回) 指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールの実施(国県指定文化財737件) 文化財保護研修会の開催(2回) 	
2	文化財の修理及び防災事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の所有者等が実施する保存修理や防災対策、活用事業に対する補助(57件) 	
3	埋蔵文化財保護対策	委託	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財の保護のための埋蔵文化財包蔵地パトロールの実施(477箇所) 	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	銃砲刀剣類登録及び公開事業	619 千円	327 千円	366 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	銃砲刀剣類登録審査会	直接	<ul style="list-style-type: none"> 銃砲刀剣類登録のための審査会開催(6回) 	
2	美術刀剣類保存講習会	負担金	<ul style="list-style-type: none"> 日本美術刀剣保存講習会の開催(2回) 	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	県立歴史館事業	189,701 千円	161,769 千円	180,033 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	総合情報及び企画展等事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 常設展示の管理運営 企画展(「青少年義勇軍が見た満州」「全盛期の縄文土器」「郷愁の画家・丸山晚霞展」)の開催 「お出かけ歴史館」の実施(4回) 	
2	考古資料事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 考古学講座の開催(7回) 館蔵写真資料のデジタルバックアップ(3,365点) 	
3	文献史料事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 古文書講座の開催(23回) 信州にゆかりのある歴史資料の購入(7件) 	
4	公文書館機能事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> アーキビスト育成のための研修会への参加 	